

第 108 回 理 事 会 議 事 次 第

日本商品先物振興協会

日 時 平成 26 年 11 月 18 日（火） 正午

場 所 日本商品委託者保護基金 会議室

議 案

第 1 号議案 会員の加入について

そ の 他

以 上

会員の加入について

下記1.の商先業者より平成26年10月1日付けをもって本会への加入申込がありましたので、下記3.の日をもって加入を承認することについてお諮りいたします。

1. 加入申請者

- ・ 商号 株式会社さくらインベスト
 - ・ 住所 京都府京都市下京区大政所町 685
 - ・ 資本金 6,000万円（平成26年3月末）
 - ・ 設立 平成22年10月

 - ・ 本会に対する会員代表者
宮井 智浩（みやい ともひろ） 代表取締役社長

 - ・ 主要株主 宮井 智浩 100%

 - ・ 取引等の受託の取次ぎを行う商品市場
東京商品取引所 貴金属市場
石油市場
中京石油市場
ゴム市場
農産物・砂糖市場
大阪堂島商品取引所 農産物市場
水産物市場
砂糖市場
農産物・飼料指数市場
- 取次先商品先物取引業者：岡安商事株式会社

2. 役員（敬称略）

- 代表取締役社長 宮井 智浩（みやい ともひろ）
- 取締役 玉川 貴志（たまがわ たかし）
- 取締役 上村 昌也（かみむら まさや）

3. 加入予定日

理事会において承認された日（平成 26 年 11 月 18 日）

以 上

「ネット取引拡大検討小委員会」の設置について

1. 設置趣旨

商品先物取引の市場参加者のコアとなる個人投資家の取引の3分の2をネット取引が占めている現状を鑑みると、ネット取引を利用する個人投資家（以下、「ネット投資家」）のより一層の拡大も商品先物業界にとって重要な課題と考えられる。こうしたネット投資家の参入拡大を図るため、市場振興委員会の下に標記小委員会を設置し、インターネット上での情報の充実・強化などの方策について検討を行う。

2. 構成

会員および商品取引所の営業企画等の実務者から選任した委員10名以内で構成する。

3. 検討課題

1. ネット投資家の誘因に有効な情報発信について
2. その他、ネット取引の拡大を図るために必要な方策

4. 検討期間

平成26年11月～平成26年12月（予定）

以上

日本商品先物振興協会
ネット取引拡大検討小委員会 名簿

(平成 26 年 11 月 12 日現在)

委員長	梨 本 孝 行	岡安商事(株)	経営企画本部長
委員	近 藤 益 生	岡地(株)	取締役広報部長
委員	野 呂 桂 一	岡藤商事(株)	総合企画部 課長
委員	田 島 信一朗	(株)コムテックス	営業企画部 部長
委員	大 場 良 博	サンワード貿易(株)	営業推進部 部長
委員	宮 沢 得 康	(株)東京商品取引所	広報部長
委員	東 芳 明	日産センチュリー証券(株)	
			カスタマーサポート部長
委員	五 味 学	北辰物産(株)	オンライン事業部 次長

計 8 名

「農産物アナリストの会」事前予想の公表について

1. 目的・趣旨

農産物・砂糖市場の活性化を図るため、本年 3 月から東商取が開催した「農産物アナリスト育成セミナー」の修了者が米国農務省（USDA）の予想公表前に事前予想した数値を「農産物アナリストの会」名でマスコミや「みんなのこも」を通じて広く一般にも「東京予想」として公表することにより、農産物に対する注目度・関心度を高めることを目的とする。

2. 「農産物アナリストの会」所属会社

農産物アナリスト育成セミナー参加の商先会社 11 社

(株)アルフィックス、EVOLUTION JAPAN(株)、岡地(株)、岡安商事(株)、(株)コムテックス、サンワード貿易(株)、第一商品(株)、日本フィナンシャルセキュリティーズ(株)、日本ユニコム(株)、フジフューチャーズ(株)、豊商事(株)

3. 事前予想内容

米国農務省が公表する需給予想値の「事前予想」

(当面は米国産とうもろこしに係る以下の事前予想に限定)

- ① 世界需給報告（WASDE）：月 1 回
- ② 四半期在庫：年 4 回（1 月、3 月、6 月、9 月）
- ③ 作付意向面積：年 1 回（3 月）
- ④ 確定作付面積：年 1 回（6 月）

4. 公表方法

米国農務省発表（日本時間）の 5 営業日前に公表する。

「平成 27 年度税制改正要望」の推移

平成 26 年

8 月 29 日 経済産業省が「平成 27 年度税制改正要望」を公表。

同 金融庁が「平成 27 年度税制改正要望」を公表。

10 月 28 日 自由民主党商工・中小企業関係団体委員会、政務調査会経済産業部会合同の「予算・税制等に関する政策懇談会」において、先物協会から要望。

出席団体：6 団体（百貨店、スーパーマーケット、貿易、リース関係）

議員：田中良生（商工・中小企業関係団体委員長）

渡辺博道（組織運動本部長代理）

石田真敏（団体総局長・税制調査会幹事）

鈴木淳司（経済産業部会長）ほか、約 20 名

10 月 30 日 自由民主党農政推進協議会、政務調査会農林部会等の合同会議において、先物協会から要望。

出席団体：10 団体（農業、林業、食品産業関係）

議員：斎藤 健（農林部会長・農政推進協議会座長）

林 芳正（農林水産戦略調査会長・税制調査会副会長）

宮腰光寛（食料産業調査会長）

田中和徳（組織運動本部長）

伊東良孝（農林水産関係団体委員長）ほか、約 25 名

農林水産省 石田寿政策評価審議官ほか

11 月 11 日 自由民主党農林部会・税制要望勉強会「生産・食料産業対策班」において、先物協会から要望。

* 農林部会の重点要望事項について党税調で発言するための議員の勉強会。

「農地・経営対策班」「林業・農山村対策班」の 3 班で構成。

出席団体：9 団体（全中、食品産業関係）

議員：伊東良孝（農林部会長代理・農林水産関係団体委員長）ほか 5 名

農林水産省 星川泰輝商品取引グループ長ほか

C X 市況講演会 参加状況

1. 参加会社数と人数

	タイトル	参加 会社数	参加 人数
第11回 6月16日	(農産物) トウモロコシ・大豆相場を動かす世界情勢 (ゴ ム) 季節周性で読むゴム先物相場	13社	62人 (8人)
第12回 7月11日 (大 阪)	(農産物) 世界を魅了した大坂堂島の知恵 ～すべてはコメ相場から始まった (貴金属) 金だけじゃない貴金属取引の魅力	8社	44人 (0人)
第13回 7月15日	(石 油) 石油スプレッド取引の魅力 (コ メ) コメ先物相場の変動要因 (リスク管理) アタマを使えば相場は勝てる ～勝ち組に入るための5つの秘密	11社	68人 (10人)
第14回 9月19日	(ゴ ム) 世界のベンチマーク TOCOM ゴム相場の行方 (為 替) Y E N 蔵が読む! 最新為替動向	11社	45人 (2人)
第15回 11月18日	(コ メ) コメ相場の行方 (貴金属) ディーラーの24時間と貴金属最新市況		
全 体		17社	のべ 219人

* 第12回以外は東京で開催

* 参加人数の()内は個人投資家およびメディア関係者

2. 参加回数別会社数 (11回～14回)

4回参加社	6社
3回参加社	2社
2回参加社	3社
1回参加社	6社

3. 1社当たり参加のべ人数

30人以上	2社
20～29人	1社
10～19人	3社
10人未満	11社